

9月はたくさんの台風が発生し、気持ちのいい秋晴れというものがなかなかありませんでしたが、ここ数日は暖かく、ようやく秋らしくなってきました。

先日は当園で運動会を行いました。赤ちゃんクラスの0歳児から参加して親子競技やお遊戯、かけっこなど、年齢に応じた種目にみんな一生懸命取り組んでいました。当園の運動会はどのクラスにも親子競技があり、2歳児までの乳児クラスではかわいらしい衣装をつけてのハイハイやトンネルくぐり、ボール投げなどを行い、3歳児以上の幼児クラスでは、大玉転がしや玉入れなどを親子で協力して競ってもらいます。子ども達の楽しそうな顔がとても微笑ましいですし、一緒に参加される保護者の皆様の笑顔もまた、とても印象に残ります。日常生活とは違う触れ合い方となりますので、我が子の成長を改めて実感し、良い思い出となったのではないのでしょうか。

これらのほかに、子ども達のプログラムには歌や体操、お遊戯、ダンスなども組み込まれていますので、練習量は多くなります。今年は練習期間が短いうえに、雨も多かったので当日の仕上がりには多少の不安がありましたが、どのクラスの子ども達も立派に振舞ってくれました。

今年度も既に後半戦に入り、その最初の行事にあたる運動会が終わりました。各ご家庭でも来年度の話題が出始めている事と思いますが、保育園ではまだまだ色々な行事が続きますので、子ども達と楽しく過ごしていきたいと思います。



<トピックス>

うんどうかい



全園児で運動会を行いました。予報ではずっと雨マークが出ていたにもかかわらず、子ども達の願いが込められたたくさんのてるてる坊主のおかげで気持ち良く開催する事ができました。どの年齢の子ども達も、練習の成果が充分発揮され、親子競技では保護者の皆様も笑顔が絶えない運動会でした。



遠足



4・5歳児は合同で大型バスに乗って狭山市の智光山公園へ行き、動物と触れ合ったり遊具で遊んだりしました。3歳児は歩いて近隣の公園まで遠足に行き、ドングリを拾ったり広場を走り回ったり。どちらもかわいいお弁当を持参して、みんなで輪になっておいしくいただきました。





子育てワンポイント!



朝夕は少しずつ肌寒くなり、いよいよ本格的な秋、そして冬がやってきます。寒さに強く、風邪をひきにくい丈夫な体を作る為にも、薄着の習慣を今のうちから身につけておきましょう。

秋は薄着の習慣をスタートさせる絶好の季節です。



• まだ半袖半ズボンで大丈夫

朝夕涼しくなってくると、つい着せたくくなりますよね。気温の変化の大きくなるこれからの季節、気温や活動に応じて衣服をこまめに調節していきたいものですが、基本的には外気温が18℃位までは半袖、半ズボンで大丈夫だと思います。

• 薄着の効用について

冬に風邪をひく直接の原因はウイルスですが、その誘因は寒さです。それでは、たくさん着て暖かくしていれば防げるかというと、そうではありません。厚着だといつもぬるま湯につかっているのと同じで、少しの寒さにも抵抗できずに風邪をひきやすいのです。薄着だと外気を皮膚で敏感に感じ、それに対して身を守る仕組みや調整機能を高められます。寒さに対する抵抗力が強くなり風邪をひきにくい体をつくれるという訳です。薄着だと活動もしやすく、運動能力を助長するので、怪我をしにくくなります。健康な体は即席にはできません。日常の健康への取り組み（生活リズム、清潔、栄養、休養など）に、薄着も加えましょう。

• 裸足で足元から健康に!

裸足でいると、足裏からの感覚が脳を刺激し、成長過程の乳幼児の知覚発達を促進すると言われています。また、足指を良く動かす生活、運動、遊びにより、踵から指先までの骨や関節を結んでいるじん帯や筋膜が丈夫になり、土踏まずができてきます。その上、足指がしっかり床をとらえるので危険も少なくなります。



【子育て支援活動】 ～パートナー保育登録制度～

田無北原保育園では、在宅で子育てをしているご家庭や出産前後の保護者の皆様を支援しております。パートナー保育者として登録いただくと、育児相談や保育見学、園行事(※)への参加などが可能となります。詳細はお問い合わせください。

※対象行事の例：プール開放、スイカ割り、焼き芋会、お餅つきなど
(年度により異なる場合があります)



アクセス MAP (駐車場はありません)



西武新宿線「田無駅」または西武池袋線「ひばりヶ丘駅」からバス「北原二丁目」停留所より徒歩1分

お問い合わせ Tel : 042-467-8080

URL : <http://kitahara-ns.org/>

田無北原保育園 検索

==== 社会福祉法人 大誠会 ====
田無北原保育園 (私立認可園)
田無保育園 (公立園運営受託)

子育て情報「きたはら」は、子ども達の健康と心豊かな成長の支援を目的に、田無北原保育園が発行している地域情報紙です。ホームページではバックナンバーもご覧いただけます。